



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社アイ・パートナーズフィナンシャル 上場取引所 東
 コード番号 7345 URL <https://www.aipf.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 譲治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 島田 和紀 (TEL) 045-329-7150
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,840	31.7	0	—	0	—	△4	—
2023年3月期第2四半期	1,398	△32.0	△68	—	△67	—	△76	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △4百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △76百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△1.51	—
2023年3月期第2四半期	△23.32	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,007	620	61.6
2023年3月期	998	635	63.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 620百万円 2023年3月期 635百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期(予想)			—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年3月期の期末配当金予想額につきましては、現時点で未定であります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,356	11.9	△70	—	△70	—	△77	—	△24.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	3,452,500株	2023年3月期	3,418,400株
2024年3月期2Q	256,500株	2023年3月期	227,900株
2024年3月期2Q	3,183,552株	2023年3月期2Q	3,293,677株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)
決算補足説明資料は2023年11月14日(火)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や企業収益の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済については、不安定な国際情勢による地政学リスクや中国景気の減速懸念に加え、インフレ抑制のための金融引き締めによる景気への悪影響が懸念されております。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、海外投資家による日本株買いや為替市場での円安進行などから、日経平均株価が約33年ぶりの高値水準まで上昇するなど良好な市場環境となりました。

このような環境下、当社グループは、媒介する資産残高の増加に注力するとともに、顧客本位の業務運営の更なる推進・定着のため、自社によるモニタリング検証・管理体制を強化・整備するなど、金融商品仲介業者の「あるべき管理体制」の構築とその実効性向上に取り組んでまいりました。金融商品仲介業者においては、更に高いレベルの自律的な管理体制が求められると予想されることから、業界のリーダー的存在であるべきと考える当社は、初の試みとして当社が実施するモニタリング検証・管理体制を他の金融商品仲介業者へ紹介するWEBセミナーを2023年9月に複数回開催しました。セミナーには合計で155業者・244名が参加され、その多くから同様のセミナーへの参加意向を承ることが出来たため、第2回セミナーを開催することとしました。今後も、所属証券会社及び他の仲介業者との連携を深めて、IFA業界の健全な発展に貢献するよう取り組んでまいります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の所属IFA数は206名（前年度末比1.0%減、2名減）、媒介する資産残高は278,383百万円（前年度末比15.9%増、38,192百万円増）、金融商品仲介に係る口座総数は15,442口座（前年度末比3.3%増、494口座増）となり、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が1,840,529千円（前年同四半期比31.7%増）、営業利益370千円（前年同四半期は営業損失68,662千円）、経常利益232千円（前年同四半期は経常損失67,989千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失4,797千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失76,806千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態については次のとおりであります。

① 資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ5,608千円増加し、823,304千円となりました。これは現金及び預金が8,534千円、売掛金が11,140千円及び譲渡制限付株式報酬費用の計上等により前払費用が3,747千円増加した一方で、自己株式の取得終了により預け金が15,721千円及び未収入金が2,653千円減少したこと等によるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ3,291千円増加し、184,245千円となりました。これは主に、PC購入により工具、器具及び備品が3,148千円増加したものの、減価償却費を10,394千円計上したことにより有形固定資産が7,246千円減少した一方で、譲渡制限付株式報酬費用の計上により長期前払費用が10,711千円増加したことによるものです。

この結果、総資産は1,007,549千円となり、前連結会計年度末に比べ8,899千円増加いたしました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ23,948千円増加し、387,376千円となりました。これは主に、買掛金が15,219千円及び未払消費税等が8,485千円の増加によるものです。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ15,048千円減少し、620,173千円となりました。これは譲渡制限付株式報酬として新株式の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ7,399千円増加した一方で、配当金の支払い12,762千円及び親会社株主に帰属する四半期純損失4,797千円を計上したことにより利益剰余金が17,559千円減少し、自己株式の取得12,287千円を実施したことによるものです。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は535,112千円となり、前連結会計年度末に比べ7,187千円の減少となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は24,306千円となりました。

主な増加要因は、減価償却費の計上10,758千円、委任契約IFA報酬等に係る仕入債務の増加額15,219千円、未払消費税等の増加額8,485千円によるものです。主な減少要因は、売上債権の増加額11,140千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,371千円となりました。

これはPC購入の有形固定資産の取得による支出2,186千円及び差入保証金の差入による支出184千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は29,122千円となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出12,349千円及び配当金の支払額12,762千円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度(2024年3月期)の連結業績予想につきましては、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	526,577	535,112
売掛金	247,942	259,082
その他	43,175	29,109
流動資産合計	817,695	823,304
固定資産		
有形固定資産	71,811	64,565
無形固定資産	2,833	2,474
投資その他の資産		
差入保証金	105,263	105,447
その他	1,046	11,757
投資その他の資産合計	106,309	117,205
固定資産合計	180,954	184,245
資産合計	998,649	1,007,549

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	238,481	253,701
未払法人税等	7,805	9,902
賞与引当金	8,886	11,787
資産除去債務	—	1,048
その他	48,544	56,632
流動負債合計	303,716	333,072
固定負債		
資産除去債務	33,972	32,929
その他	25,738	21,374
固定負債合計	59,711	54,303
負債合計	363,428	387,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	324,342	331,742
資本剰余金	253,279	260,678
利益剰余金	185,640	168,080
自己株式	△128,040	△140,328
株主資本合計	635,221	620,173
純資産合計	635,221	620,173
負債純資産合計	998,649	1,007,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,398,025	1,840,529
売上原価	1,079,104	1,456,925
売上総利益	318,920	383,603
販売費及び一般管理費	387,583	383,233
営業利益又は営業損失(△)	△68,662	370
営業外収益		
受取利息	0	0
受取家賃	130	168
助成金収入	952	—
雑収入	82	35
営業外収益合計	1,165	203
営業外費用		
支払利息	195	227
支払手数料	266	61
その他	30	51
営業外費用合計	492	341
経常利益又は経常損失(△)	△67,989	232
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△67,989	232
法人税、住民税及び事業税	3,357	5,360
法人税等調整額	5,460	△329
法人税等合計	8,817	5,030
四半期純損失(△)	△76,806	△4,797
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△76,806	△4,797

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△76,806	△4,797
四半期包括利益	△76,806	△4,797
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△76,806	△4,797
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△67,989	232
減価償却費	11,311	10,758
長期前払費用償却額	424	448
株式報酬費用	—	728
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,206	2,901
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	195	227
助成金収入	△952	—
売上債権の増減額(△は増加)	47,113	△11,140
支払手数料	266	61
棚卸資産の増減額(△は増加)	211	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△39,952	15,219
未払金の増減額(△は減少)	△4,362	△3,442
未払費用の増減額(△は減少)	2,586	1,032
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,950	8,485
その他	△2,231	2,928
小計	△54,122	28,441
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△190	△227
助成金の受取額	952	—
法人税等の支払額	△2,824	△3,906
法人税等の還付額	4,938	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△51,246	24,306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,024	△2,186
資産除去債務の履行による支出	△355	—
差入保証金の差入による支出	—	△184
差入保証金の回収による収入	1,480	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,899	△2,371
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,371	△3,959
自己株式の取得による支出	△53,534	△12,349
配当金の支払額	△16,738	△12,762
その他	△30	△51
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,674	△29,122
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△128,820	△7,187
現金及び現金同等物の期首残高	724,909	542,299
現金及び現金同等物の四半期末残高	596,089	535,112

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年11月11日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において自己株式28,600株を取得いたしました。この取得により、自己株式が12,287千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が140,328千円となっております。

また、当社は、2023年6月28日開催の取締役会議に基づき、2023年7月18日付で譲渡制限付株式報酬として新株式34,100株の発行を行い、資本金及び資本準備金がそれぞれ7,399千円増加いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が331,742千円、資本剰余金が260,678千円となっております。